

令和4年度 保健事業の取組 ～「第2期 米原市保健事業実施計画（データヘルス計画）」・「第3期 特定健康診査等実施計画」より～

1

「第2期データヘルス計画」とは

PDCA (Plan Do Check Action) サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施し、生活習慣病対策を始めとする被保険者の健康の保持増進により、医療費の適正化および保険者の財政基盤強化を図ることを目的とした保健事業の実施計画

「第3期特定健康診査等実施計画」とは

保健事業の中核をなす特定健康診査および、特定保健指導等の具体的な実施方法を定めた計画

2

【計画期間】
(6年間)平成30年(2018年)度
計画策定令和2年(2020年)度
中間評価実施令和4年(2022年)度
保健事業実施令和5年(2023年)度
最終評価実施

令和2年度(2020年度)は、第2期データヘルス計画および第3期特定健康診査等実施計画の中間年度であり、事業の効果を測定する目安として設定している目標指標や、市が実施する保健事業の取組について進捗状況を確認しながら、「米原市国民健康保険運営協議会」等の意見を評価に反映しました。中間評価の結果は、残り3年間の取組を推進するために分析・活用し、目標達成に向けた取組の更なる充実を図るために、目標値等の追加や変更を行いました。

3 【計画の目標】

健康寿命の延伸に向けて短期・中長期目標の視点

短期目標

- ① 特定健診・特定保健指導の実施率向上
- ② 高血圧・脂質異常症・糖尿病・慢性腎臓病の、有所見者等の減少

中長期目標

- ③ 虚血性心疾患・脳血管疾患・糖尿病性腎症・慢性腎不全・人工透析の患者発生率の減少、医療費の増加抑制

短期目標① 特定健診・特定保健指導の実施

【達成状況】

目標項目	目標値	実績値					
	R5 (2023)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
特定健診受診率の向上	50.00%	47.9%	46.3%	46.5%	49.6%	37.9%	44.7%
特定保健指導実施率	75.90%	71.4%	65.8%	67.7%	59.9%	61.4%	51.9%

【主な取組】

- 今年度から、特定健診の受診料を**無料化**し、受診が初めての人でも受診しやすい環境作り。
- 感染症対策のため、集団健診会場での特定健診を予約制で実施し、前年度よりも予約枠を拡大し、より多くの人を受診できる体制。市内医療機関をまわり、保健事業の説明と健診受診勧奨のお願い。
- 未受診者への受診勧奨はがきを年3回送付、電話勧奨の実施。

※R3は速報値

【受診率】

新型コロナウイルス感染拡大により、令和2年度は受診率の低下が著しいが、令和3年度は回復傾向。

【保健指導実施率】
訪問等の実施が難しく、低下傾向。

4 【取組と今後の方向性】

【受診率向上】

特定健診受診料無料化の効果を検証し、さらなる受診率の向上に向けてケーブルテレビ・広報まいばら等の機会を捉えて受診勧奨や受けやすい体制づくりの実施。

【保健指導実施率向上】

・連絡が取れなかった対象者に対して利用勧奨手紙を送付した上で訪問を実施。
・Zoomを活用した保健指導を実施。

【データヘルス計画最終評価に向けて】

令和5年度の計画最終評価に向けて、事業評価を実施し、令和6年度の第3期計画策定に向けて評価・見直しを実施。

短期目標② 高血圧・糖尿病等の有所見者の減少

【達成状況】

目標項目	目標値	実績値						
	R5 (2023)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	
高血圧	有所見者の割合(Ⅱ度高血圧以上)	6.8%未満	4.8%	5.8%	7.4%	6.8%	10.3%	6.9%
	医療機関受診率	60.0%以上	65.7%	49.5%	64.7%	55.2%	53.1%	54.8%
糖尿病	有所見者の割合(HbA1c6.5%以上、治療中でHbA1c7.0%以上)	5.9%未満	5.4%	6.3%	5.4%	5.9%	5.4%	7.3%
	医療機関受診率	85.0%以上	79.4%	83.3%	91.1%	79.0%	82.0%	84.6%

【主な取組】

- 保健師・管理栄養士による、訪問や面接等による保健指導の実施。保健指導の力量形成のため、外部講師による保健指導研修会を開催。
- 広報やケーブルテレビを活用して生活習慣病の発症・重症化予防の啓発を実施。

中長期目標③ 虚血性心疾患・脳血管疾患・糖尿病性腎症・慢性腎不全・人工透析の患者発生率の減少、医療費の増加抑制

【達成状況】

目標項目	目標値	実績値						
	R5 (2023)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	
虚血性心疾患	患者数の割合	3.7%	4.1%	4.0%	4.0%	3.7%	3.5%	3.6%
	医療費割合	2.6%	3.4%	2.6%	3.8%	2.6%	2.7%	2.0%
脳血管疾患	患者数の割合	2.7%	3.1%	2.7%	3.0%	2.7%	2.4%	2.3%
	医療費割合	2.0%	2.7%	2.7%	1.9%	2.0%	2.3%	1.7%
糖尿病性腎症	患者数の割合	0.77%	0.94%	0.84%	0.95%	0.77%	0.69%	0.82%
人工透析※	患者数の割合	減少	0.17%	0.17%	0.20%	0.17%	0.25%	0.25%

【主な取組】

(※人工透析の患者数の割合については、中間評価にて参考値としています。)

- 健診内容の充実：虚血性心疾患等の予防のため、集団健診において心電図検査の全数実施。リスクのある人に対して、2次健診(頸部エコー検査等)の実施。
- 医療機関との連携：腎専門医紹介基準の人に対して、早期に腎専門医との連携を図る。